
ツイッター小説 使える口ボット

和田喬助

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ツイッター小説 使えるロボット

【著者名】

和田喬助

N7988Z

【あらすじ】

ロボットは便利だけど……。

最近のロボットの性能はすばらしく、車を正確に組み立て、ビルの警備も自動でやってくれる。

サンタがソリから降りて家に入った。

「お勤めごとくうー！」

お酒を持ったサンタが、入ってきたサンタロボに声をかける。せめてサンタさんだけは、ご老体を振り絞って頑張つてほしいものだ。

この小説は、ツイッターにて投稿したものです。

クリスマスが終わらないうちに執筆できて良かつたと思います。本当に。先延ばしすると、「季節はずれなもの書くな！」とか言われそうですし。なるべく旬なネタを使つていきたいですね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7988z/>

ツイッター小説 使えるロボット

2011年12月25日17時48分発行